



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年8月13日

上場会社名 株式会社ビジネスブレイン太田昭和 上場取引所 東  
コード番号 9658 URL <https://www.bbs.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮 一浩  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員グループ (氏名) 上原 仁 TEL 03-3507-1302  
管理統括  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上収益   |      | 事業利益 |       | 営業利益 |       | 税引前利益 |       | 四半期利益 |       | 親会社の所有者に帰属する四半期利益 |       |
|---------------|--------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------|-------|
|               | 百万円    | %    | 百万円  | %     | 百万円  | %     | 百万円   | %     | 百万円   | %     | 百万円               | %     |
| 2026年3月期第1四半期 | 10,052 | 15.0 | 655  | 106.2 | 655  | 105.4 | 974   | 121.7 | 560   | 189.3 | 551               | 188.1 |
| 2025年3月期第1四半期 | 8,737  | 2.4  | 318  | △41.4 | 319  | △98.3 | 439   | △97.6 | 194   | △98.5 | 191               | △98.5 |

(注) 1. 四半期包括利益合計額 2026年3月期第1四半期 561百万円(112.5%) 2025年3月期第1四半期 264百万円(△97.9%)

2. 事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

3. 2025年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

|               | 基本的1株当たり<br>四半期利益 | 希薄化後1株当たり<br>四半期利益 |
|---------------|-------------------|--------------------|
|               | 円 銭               | 円 銭                |
| 2026年3月期第1四半期 | 50.91             | 50.90              |
| 2025年3月期第1四半期 | 16.52             | 16.50              |

#### (2) 連結財政状態

|               | 資産合計   | 資本合計   | 親会社の所有者に<br>帰属する持分 | 親会社所有者<br>帰属持分比率 |
|---------------|--------|--------|--------------------|------------------|
|               | 百万円    | 百万円    | 百万円                | %                |
| 2026年3月期第1四半期 | 44,581 | 29,252 | 28,785             | 64.6             |
| 2025年3月期      | 45,323 | 29,612 | 29,139             | 64.3             |

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |       |       |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 2025年3月期     | —      | 37.00  | —      | 41.00 | 78.00 |
| 2026年3月期     | —      |        |        |       |       |
| 2026年3月期（予想） |        | 37.00  | —      | 52.00 | 89.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

|           | 売上収益   |      | 事業利益  |      | 営業利益  |      | 税引前利益 |      | 当期利益  |     | 親会社の所有者に<br>帰属する当期利益 | 基本的1株当<br>たり当期利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|-----|----------------------|------------------|
|           | 百万円    | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %   | 百万円                  | 円 銭              |
| 第2四半期（累計） | 20,658 | 14.4 | 1,430 | 21.7 | 1,430 | 21.6 | 1,710 | 23.0 | 1,085 | 8.2 | 1,065                | 92.52            |
| 通期        | 42,600 | 9.8  | 3,300 | 14.9 | 3,300 | 14.9 | 3,970 | 18.4 | 2,600 | 3.6 | 2,560                | 222.35           |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

|                     |            |             |            |             |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期1Q | 12,725,000株 | 2025年3月期   | 12,725,000株 |
| ② 期末自己株式数           | 2026年3月期1Q | 1,959,173株  | 2025年3月期   | 1,779,249株  |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 2026年3月期1Q | 10,829,306株 | 2025年3月期1Q | 11,585,426株 |

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期第1四半期の個別業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

|               | 売上高   |      | 営業利益 |       | 経常利益 |       | 当期純利益 |       |
|---------------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|
|               | 百万円   | %    | 百万円  | %     | 百万円  | %     | 百万円   | %     |
| 2026年3月期第1四半期 | 6,024 | 18.9 | 568  | 154.5 | 905  | 115.9 | 681   | △45.3 |
| 2025年3月期第1四半期 | 5,066 | 11.9 | 223  | △30.5 | 419  | △32.9 | 1,245 | △37.0 |

|               | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり当期純利益 |
|---------------|------------|-----------------------|
|               | 円 銭        | 円 銭                   |
| 2026年3月期第1四半期 | 62.92      | -                     |
| 2025年3月期第1四半期 | 107.49     | -                     |

(2) 個別財政状態

|               | 総資産    | 純資産    | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
|               | 百万円    | 百万円    | %      | 円 銭      |
| 2026年3月期第1四半期 | 22,252 | 14,711 | 66.1   | 1,366.45 |
| 2025年3月期      | 22,522 | 14,956 | 66.4   | 1,366.37 |

個別業績の概要における財務数値については、日本基準を適用しています。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：有（任意）

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、主として以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- (1) 当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢
- (2) 当社グループが提供するサービスに対する需要動向

○添付資料の目次

|                                          |    |
|------------------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 .....                        | 2  |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 .....                   | 2  |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 .....                   | 3  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....          | 3  |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....               | 4  |
| (1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....                 | 4  |
| (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....   | 6  |
| (3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....            | 8  |
| (継続企業の前提に関する注記) .....                    | 8  |
| (会計方針の変更) .....                          | 8  |
| (セグメント情報) .....                          | 8  |
| (親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記) ..... | 10 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....          | 10 |
| (重要な後発事象) .....                          | 10 |

[期中レビュー報告書]

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業の設備投資や雇用・所得環境の改善、インバウンド消費の増加等により緩やかな回復を見せる一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが懸念される等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当社グループの受注高は前期に続き順調に推移しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における受注高は9,932百万円（前年同四半期比11.8%増）、受注残高は12,878百万円（前年同四半期比11.3%増）となりました。

売上収益は、報告セグメント全てにおいて前年を上回る実績となり、全体として前年同四半期を15.0%上回る結果となりました。

売上総利益につきましては、売上収益の増加とともに外注費、人件費ともに増加したものの、受注損失が減少する等により、前年同四半期に比べ20.0%増加となりました。

販売費及び一般管理費については、減価償却費や人員等委託費の増加等により前年比3.0%増加となりました。

その結果として、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上収益10,052百万円（前年同四半期比15.0%増）、営業利益655百万円（前年同四半期比105.4%増）、税引前四半期利益974百万円（前年同四半期比121.7%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益551百万円（前年同四半期比188.1%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

セグメント情報については、従来は「コンサルティング・システム開発事業」と「マネージメントサービス（BPO）事業」の2つの事業区分としておりましたが、当第1四半期連結累計期間より「コンサルティング・システム開発」、「SES共創ビジネス」、「BPO&マネージドサービス」の3事業区分に変更しております。

これは、当社グループの各事業が拡大する中で従来の区分方法が実態と乖離しつつあることから、現在の事業構造や収益構造を踏まえより事業の実態を反映した区分としたものであります。

新区分における各セグメントの主な事業内容は以下のとおりです。

コンサルティング・システム開発：

経営会計・プロダクトライフサイクル（PLM）及び関連領域におけるコンサルティングと主として請負型のシステム開発・導入支援・保守

SES共創ビジネス：

主として準委任型のシステム開発、SE派遣

BPO&マネージドサービス：

人事給与・経理のビジネスプロセスアウトソーシングサービス（BPO）及びコールセンターオペレーター等の派遣、主にパッケージ製品ベンダー等向けの製品保守及び業務アウトソーシングサービスを行うマネージドサービス

なお、前年度の値につきましては、必要な組替をした上で増減コメントを記載しております。

コンサルティング・システム開発事業の当第1四半期連結累計期間における業績は、売上収益5,441百万円（前年同四半期比20.8%増）、セグメント利益459百万円（前年同四半期比119.3%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間の売上収益につきましては、経営会計コンサルティング&ソリューションが（株）ビジネスブレイン太田昭和を中心に増加したことや、PLMソリューションの（株）PLMジャパンが好調だったこと等により事業全体として20.8%の増加となりました。

セグメント利益につきましては、セグメント内の全ての事業において前年同四半期比で増加となりました。

SES共創ビジネス事業の当第1四半期連結累計期間における業績は、売上収益2,283百万円（前年同四半期比1.3%増）、セグメント利益117百万円（前年同四半期比10.3%減）となりました。

セグメント利益につきましては、労務費や外注費などの原価増加により売上総利益が減少したことや、採用活動により募集費が増加する等販管費も増加したことから、SES共創ビジネス事業全体として前年同四半期比で減益となりました。

BPO&マネージドサービス事業の当第1四半期連結累計期間における業績は、売上収益2,436百万円（前年同四半期比15.9%増）、セグメント利益199百万円（前年同四半期比66.5%増）となりました。

売上収益やセグメント利益につきましては、人事給与BPOやオンサイトBPOが好調に推移したため、BPO&マネージドサービス事業全体として増益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は44,581百万円となり、前連結会計年度末に比べ742百万円の減少となりました。

流動資産は、17,665百万円と前連結会計年度末に比べ586百万円減少しました。その主な要因は、債権回収による営業債権及びその他の債権の減少889百万円や、契約資産の増加138百万円、棚卸資産の増加87百万円等によるものであります。

非流動資産は、26,915百万円と前連結会計年度末に比べ157百万円減少しました。その主な要因は、その他の金融資産の減少186百万円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計額は15,328百万円となり、前連結会計年度末に比べ382百万円の減少となりました。

流動負債は、7,587百万円と前連結会計年度末に比べ354百万円の減少となりました。その主な要因は、その他の流動負債の減少655百万円、その他の金融負債の増加264百万円、未払法人所得税等120百万円の増加等によるものであります。

非流動負債は、7,742百万円と前連結会計年度末に比べ29百万円減少しました。その主な要因は、リース負債の減少110百万円、株式報酬に係る負債の増加28百万円、退職給付に係る負債の増加28百万円、引当金の増加25百万円等によるものであります。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末の資本合計額は29,252百万円となり、前連結会計年度末に比べ360百万円減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月13日付「2025年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」において公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はございません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

|                 | 前連結会計年度<br>(2025年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2025年6月30日) |
|-----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産              |                         |                              |
| 流動資産            |                         |                              |
| 現金及び現金同等物       | 9,907,750               | 9,843,596                    |
| 営業債権及びその他の債権    | 5,092,915               | 4,203,980                    |
| 契約資産            | 1,911,182               | 2,049,593                    |
| その他の金融資産        | 315,548                 | 315,268                      |
| 棚卸資産            | 103,533                 | 190,771                      |
| その他の流動資産        | 920,032                 | 1,062,091                    |
| 流動資産合計          | 18,250,960              | 17,665,299                   |
| 非流動資産           |                         |                              |
| 有形固定資産          | 624,949                 | 572,591                      |
| 使用権資産           | 2,628,077               | 2,553,260                    |
| のれん             | 2,158,630               | 2,158,630                    |
| 無形資産            | 1,000,005               | 997,823                      |
| 持分法で会計処理されている投資 | 17,073,004              | 17,156,828                   |
| その他の金融資産        | 2,908,888               | 2,723,227                    |
| 繰延税金資産          | 588,351                 | 646,628                      |
| 退職給付に係る資産       | 52,523                  | 74,224                       |
| その他の非流動資産       | 37,754                  | 32,260                       |
| 非流動資産合計         | 27,072,181              | 26,915,471                   |
| 資産合計            | 45,323,141              | 44,580,770                   |

(単位：千円)

|                  | 前連結会計年度<br>(2025年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2025年6月30日) |
|------------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債及び資本           |                         |                              |
| 負債               |                         |                              |
| 流動負債             |                         |                              |
| リース負債            | 807,825                 | 843,017                      |
| 営業債務及びその他の債務     | 2,115,788               | 1,918,360                    |
| その他の金融負債         | 276,069                 | 539,942                      |
| 未払法人所得税等         | 332,424                 | 452,904                      |
| 引当金              | 156,093                 | 71,341                       |
| 契約負債             | 444,883                 | 608,285                      |
| その他の流動負債         | 3,807,241               | 3,152,691                    |
| 流動負債合計           | 7,940,323               | 7,586,540                    |
| 非流動負債            |                         |                              |
| リース負債            | 1,883,508               | 1,773,166                    |
| その他の金融負債         | 40,912                  | 40,916                       |
| 退職給付に係る負債        | 446,156                 | 474,125                      |
| 引当金              | 513,188                 | 538,400                      |
| 株式報酬に係る負債        | 277,694                 | 306,120                      |
| 繰延税金負債           | 4,224,234               | 4,215,387                    |
| その他の非流動負債        | 384,744                 | 393,626                      |
| 非流動負債合計          | 7,770,436               | 7,741,740                    |
| 負債合計             | 15,710,759              | 15,328,280                   |
| 資本               |                         |                              |
| 資本金              | 2,233,490               | 2,233,490                    |
| 資本剰余金            | 4,487,356               | 4,517,473                    |
| 利益剰余金            | 24,603,683              | 24,730,491                   |
| 自己株式             | △2,640,821              | △3,152,522                   |
| その他の資本の構成要素      | 454,797                 | 455,773                      |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 29,138,505              | 28,784,705                   |
| 非支配持分            | 473,877                 | 467,786                      |
| 資本合計             | 29,612,382              | 29,252,490                   |
| 負債及び資本合計         | 45,323,141              | 44,580,770                   |

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

|                    | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2024年4月1日<br>至 2024年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年6月30日) |
|--------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 売上収益               | 8,737,494                                     | 10,051,769                                    |
| 売上原価               | 6,910,926                                     | 7,859,393                                     |
| 売上総利益              | 1,826,568                                     | 2,192,376                                     |
| 販売費及び一般管理費         | 1,495,223                                     | 1,539,588                                     |
| その他の収益             | 6,747                                         | 8,430                                         |
| その他の費用             | 19,354                                        | 6,374                                         |
| 営業利益               | 318,738                                       | 654,844                                       |
| 金融収益               | 62,138                                        | 269,296                                       |
| 金融費用               | 5,221                                         | 31,060                                        |
| 持分法による投資損益 (△は損失)  | 71,592                                        | 89,201                                        |
| 持分変動損益 (△は損失)      | △7,961                                        | △8,511                                        |
| 税引前四半期利益           | 439,286                                       | 973,770                                       |
| 法人所得税費用            | 245,646                                       | 413,489                                       |
| 四半期利益              | 193,640                                       | 560,281                                       |
| 四半期利益の帰属           |                                               |                                               |
| 親会社の所有者            | 191,380                                       | 551,344                                       |
| 非支配持分              | 2,260                                         | 8,937                                         |
| 四半期利益              | 193,640                                       | 560,281                                       |
| 1株当たり四半期利益         |                                               |                                               |
| 基本的1株当たり四半期利益 (円)  | 16.52                                         | 50.91                                         |
| 希薄化後1株当たり四半期利益 (円) | 16.50                                         | 50.90                                         |



(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

|                           | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2024年4月1日<br>至 2024年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年6月30日) |
|---------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 四半期利益                     | 193,640                                       | 560,281                                       |
| その他の包括利益                  |                                               |                                               |
| 純損益に振り替えられることのない項目        |                                               |                                               |
| その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | 57,585                                        | △82,533                                       |
| 持分法によるその他の包括利益            | 13,163                                        | 84,199                                        |
| 純損益に振り替えられることのない項目合計      | 70,748                                        | 1,666                                         |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目       |                                               |                                               |
| 在外営業活動体の換算差額              | △391                                          | △1,056                                        |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計     | △391                                          | △1,056                                        |
| 税引後その他の包括利益               | 70,357                                        | 610                                           |
| 四半期包括利益                   | 263,997                                       | 560,891                                       |
| 四半期包括利益の帰属                |                                               |                                               |
| 親会社の所有者                   | 261,287                                       | 552,320                                       |
| 非支配持分                     | 2,710                                         | 8,571                                         |
| 四半期包括利益                   | 263,997                                       | 560,891                                       |

(3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

| IFRS会計基準 |              | 新設・改訂の概要                   |
|----------|--------------|----------------------------|
| IAS第21号  | 外国為替レート変動の影響 | 通貨が他の通貨と交換可能でない場合の要求事項を明確化 |

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

セグメント情報については、従来は「コンサルティング・システム開発事業」と「マネージメントサービス（BPO）事業」の2つの事業区分としておりましたが、当第1四半期連結累計期間より「コンサルティング・システム開発」、「SES共創ビジネス」、「BPO&マネージドサービス」の3事業区分に変更しております。

これは、当社グループの各事業が拡大する中で従来の区分方法が実態と乖離しつつあることから、現在の事業構造や収益構造を踏まえより事業の実態を反映した区分としたものであります。

新区分における各セグメントの主な事業内容は以下のとおりです。

コンサルティング・システム開発：

経営会計・プロダクトライフサイクル（PLM）及び関連領域におけるコンサルティングと主として請負型のシステム開発・導入支援・保守

SES共創ビジネス：

主として準委任型のシステム開発、SE派遣

BPO&マネージドサービス：

人事給与・経理のビジネスプロセスアウトソーシングサービス（BPO）及びコールセンターオペレーター等の派遣、主にパッケージ製品ベンダー等向けの製品保守及び業務アウトソーシングサービスを行うマネージドサービス

なお、前年度の値につきましては、必要な組替をした上で記載しております。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

（単位：千円）

|                  | 報告セグメント                 |               |                   |           | 調整額<br>(注1) | 連結        |
|------------------|-------------------------|---------------|-------------------|-----------|-------------|-----------|
|                  | コンサル<br>ディング・<br>システム開発 | SES共創ビジネ<br>ス | BPO&マネー<br>ジドサービス | 計         |             |           |
| 売上収益             |                         |               |                   |           |             |           |
| (1) 外部顧客         | 4,501,039               | 2,227,276     | 2,009,179         | 8,737,494 | —           | 8,737,494 |
| (2) セグメント間<br>収益 | 2,065                   | 27,410        | 92,432            | 121,907   | △121,907    | —         |
| 合計               | 4,503,104               | 2,254,686     | 2,101,611         | 8,859,401 | △121,907    | 8,737,494 |
| 事業利益（注2）         | 209,272                 | 130,921       | 119,463           | 459,656   | △142,078    | 317,578   |

（注1）調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント間の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

(2) セグメント利益の調整額△142,078千円には、セグメント間取引消去等△1,349千円、特定のセグメントに  
帰属しない費用△140,729千円が含まれております。

（注2）事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

（注3）2025年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025  
年3月期第1四半期に係る各数値については暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

（注4）2026年3月期第1四半期連結会計期間よりセグメント事業区分を変更しており、2025年3月期第1四半期に係  
る各数値について必要な組替を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：千円）

|                  | 報告セグメント                 |               |                   |            | 調整額<br>(注1) | 連結         |
|------------------|-------------------------|---------------|-------------------|------------|-------------|------------|
|                  | コンサル<br>ディング・<br>システム開発 | SES共創ビジネ<br>ス | BPO&マネー<br>ジドサービス | 計          |             |            |
| 売上収益             |                         |               |                   |            |             |            |
| (1) 外部顧客         | 5,439,789               | 2,239,169     | 2,372,811         | 10,051,769 | —           | 10,051,769 |
| (2) セグメント間<br>収益 | 737                     | 44,114        | 63,235            | 108,086    | △108,086    | —          |
| 合計               | 5,440,526               | 2,283,283     | 2,436,046         | 10,159,855 | △108,086    | 10,051,769 |
| 事業利益（注2）         | 459,011                 | 117,414       | 198,938           | 775,363    | △120,519    | 654,844    |

（注1）調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント間の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

(2) セグメント利益の調整額△120,519千円には、セグメント間取引消去等971千円、特定のセグメントに帰属  
しない費用△121,490千円が含まれております。

（注2）事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

事業利益から税引前四半期利益への調整は、以下のとおりです。

(単位：千円)

|                   | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2024年4月1日<br>至 2024年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年6月30日) |
|-------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 事業利益              | 317,578                                       | 654,844                                       |
| その他               | 1,160                                         | —                                             |
| 営業利益              | 318,738                                       | 654,844                                       |
| 金融収益              | 62,138                                        | 269,296                                       |
| 金融費用              | 5,221                                         | 31,060                                        |
| 持分法による投資損益 (△は損失) | 71,592                                        | 89,201                                        |
| 持分変動損益 (△は損失)     | △7,961                                        | △8,511                                        |
| 税引前四半期利益          | 439,286                                       | 973,770                                       |

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、次のとおりであります。

(単位：千円)

|            | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2024年4月1日<br>至 2024年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年6月30日) |
|------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 減価償却費及び償却費 | 299,682                                       | 345,245                                       |

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、2025年8月13日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却に係る事項について決議しました。

- |            |                                       |
|------------|---------------------------------------|
| ①消却する株式の種類 | 当社普通株式                                |
| ②消却する株式の総数 | 1,109,800株<br>(消却前の発行済株式総数に対する割合8.7%) |
| ③消却予定日     | 2025年8月29日                            |

独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書

2025年8月13日

株式会社ビジネスブレイン太田昭和

取締役会 御中

東 陽 監 査 法 人

東京事務所

指 定 社 員      公認会計士      桐山 武志  
業 務 執 行 社 員

指 定 社 員      公認会計士      重松 あき子  
業 務 執 行 社 員

監査人の結論

当監査法人は、四半期決算短信の「添付資料」に掲げられている株式会社ビジネスブレイン太田昭和の2025年4月1日から2026年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2025年4月1日から2025年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年6月30日まで）に係る要約四半期連結財務諸表、すなわち、要約四半期連結財政状態計算書、要約四半期連結損益計算書、要約四半期連結包括利益計算書及び注記について期中レビューを行った。

当監査法人が実施した期中レビューにおいて、上記の要約四半期連結財務諸表が、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に準拠して期中レビューを行った。期中レビューの基準における当監査法人の責任は、「要約四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定（社会的影響度の高い事業体の財務諸表監査に適用される規定を含む。）に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

要約四半期連結財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して要約四半期連結財務諸表を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない要約四半期連結財務諸表を作成するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

要約四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき要約四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に定める記載の省略が適用されている。）に基づき、継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

#### 要約四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した期中レビューに基づいて、期中レビュー報告書において独立の立場から要約四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に従って、期中レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の期中レビュー手続を実施する。期中レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、要約四半期連結財務諸表において、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、期中レビュー報告書において要約四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する要約四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、要約四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、期中レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 要約四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・ 要約四半期連結財務諸表に対する結論表明の基礎となる、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、要約四半期連結財務諸表の期中レビューに関する指揮、監督及び査閲に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した期中レビューの範囲とその実施時期、期中レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の期中レビュー報告書の原本は当社（四半期決算短信提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータ及びHTMLデータは期中レビューの対象には含まれていません。